

利用者目線を忘れずに

総合通信基盤局電気通信事業部消費者行政第一課
インターネット利用環境整備係長

岡本 かおり

OKAMOTO Kaori

平成16年 4月 総務省採用

総合通信基盤局総務課

平成16年 7月 総合通信基盤局電波部電波政策課電波利用料企画室

平成18年 8月 文部科学省研究開発局参事官付

平成20年 7月 情報流通行政局地上放送課

平成22年 1月 情報流通行政局総務課企画係長心得

平成22年 7月 情報流通行政局総務課企画係長

平成24年 4月 人事院行政官国内研究員(一橋大学大学院)

平成25年 4月 情報流通行政局郵政行政部企画課制度係長

平成27年 8月 総合通信基盤局電波部基幹通信課調整係長

平成28年 7月 総合通信基盤局電波部基幹・衛星移動通信課
基幹通信室調整係長

平成29年 7月 現職



Question & Answer

Q. 総務省を志望した理由は?

A. 私は、大学時代、情報通信分野を専攻していたわけでもなく、専門的知識があったわけでもありません。ただ、インターネットの便利さが社会の中で実感されはじめ、今後多方面で広がりを見せるのではないかと感じられる反面、セキュリティ面やその他の様々なリスクも問題になっている、という認識でしたので、今まさに国がやるべき事はプラスマイナス両面で山ほどあるのではないかと思います。インターネットの一利用者としての目線ではありましたが、その両面に携わることができる総務省に魅力と可能性を感じ、志望しました。

Q. 仕事をする上で、心がけていることは?

A. 常にインターネットや様々な手段を用いて情報収集に努め、世の中で何が起きているのか把握するように努めています。その上で、既存の施策で対応できるか、方向転換の必要があるかの判断が必要になるわけですが、どちらになっても自らの考え方も行動も柔軟に対応できるよう、自分のキャパシティを広く持っておくよう心がけています。

■大人も子供も!安全なネット利用に向けて

私たちの毎日の生活に欠かせない存在であるインターネット。そして、スマートフォンは、時と場所を問わず多方面で利用できる便利さから、幅広い年齢層へ普及しています。一方で、特にSNSの利用に起因するトラブルが増加していることも確かです。

私が所属している消費者行政第一課では、特に青少年が安全・安心にインターネットを利用するための周知啓発等の施策の検討を行っています。青少年と言っても、今やスマートフォンは小学校低学年や未就学児にも利用者が広がり、低年齢化が進んでいます。そこで、青少年本人だけでなく、その保護者や学校等の教職員の方々にも青少年の利用実態を把握していただき、対策等を知っていただくための周知啓発が大変重要であり、今後の取り組みのポイントの一つでもあります。

変化の激しい情報通信分野の中で、皆が正しい知識を持って便利にインターネットを活用できるよう、今後もアンテナを張り巡らせて行きたいと思います。

■一人一人の可能性を大事に

私が学生の時は、まだまだ就職氷河期の真っ只中にあり、官庁訪問でも不安でいっぱいでした。そういった中で受ける面接では、面接官に試されているという印象を強く持ったのですが、総務省は違いました。一言で言えば、「ここは一人一人を大事にして可能性を伸ばしてくれる職場だ!」ということでした。というのも、職員との対話の中で、やる気の根源や可能性を探り引き出そうとしてくれていると実感できたからです。それは現在まで総務省で働いていて、職場の雰囲気とイコールだと感じている点でもあります。総務省の情報通信分野は、変化が激しく時の流れに柔軟かつ迅速に対応することが求められます。だからこそ、一人一人が持つ能力を尊重し活かしてくれる職場であることが、フットワーク軽く仕事を進めていくための要素として不可欠です。仕事は自分のやりたい分野で、かつ自分に合った雰囲気の職場に恵まれること、これが何より大事ですね。



Private Life

とにかく運動することが大好きで、土日は朝からジムで筋トレをしたり、エアロビクスやステップのレッスンに出たりと大忙しです。また、イベントにも足を運び、共通の趣味を持つ友人との交流の輪を広げています。運動をするととにかくご飯が美味しく、体がどんどん健康になっているのが分かり、一週間の仕事の活力になります。

